

令和3年  
三重県沿岸海域に発生した赤潮

令和4年3月

三重県水産研究所

# 目 次

## 令和3年三重県沿岸海域に発生した赤潮の概要

令和3年の赤潮発生状況・・・・・・・・・・ 1

有害種の発生状況・・・・・・・・・・ 1

### 【注】本報告における赤潮の定義

- ・ 学術的な赤潮の定義は、「プランクトンが異常に増殖し、海水が変色する現象」であるが、本県では、漁業被害の防止を目的に、それぞれの赤潮原因プランクトンの種類に応じて、あらかじめ注意すべき細胞数を定めている。
- ・ このことから、本報告では、海水の変色がなくても、注意すべき細胞数を上回って確認された場合は赤潮としている。
- ・ 赤潮原因プランクトンのうち、主要な種の注意すべき細胞数は下表の通り。

赤潮原因プランクトン	注意すべき細胞数 (細胞/ml)
<i>Chattonella</i> 属	10 細胞/ml
<i>Karenia digitata</i>	50 細胞/ml
<i>Heterocapsa circularisquama</i>	
<i>Karenia mikimotoi</i>	100 細胞/ml
<i>Cochlodium polykrikoides</i>	
<i>Mesodinium rubrum</i>	
<i>Gonyaulax polygramma</i>	1000 細胞/ml
<i>Heterosigma akashiwo</i>	5000 細胞/ml

## 令和3年三重県沿岸海域に発生した赤潮の概要

### <令和3年の赤潮発生状況>

- 令和3年（1月1日～12月31日）の赤潮発生件数は4件であった（図1）。昭和54年以降、最も赤潮発生件数が少なかったのは令和1年の6件であり、今年が発生件数は令和1年を2件下回った。
- 発生海域を図2に示す。
- 8月上旬から下旬にかけて志摩度会海域（英虞湾，的矢湾，鳥羽湾，阿曾浦）で *Karenia mikimotoi* 赤潮が発生した。
- 伊勢湾海域および熊野灘北部海域で赤潮の発生は確認されなかった。
- 赤潮構成種は *Karenia mikimotoi* の1種であり（表1），昨年より4種少なかった。
- Heterocapsa circularisquama* は確認されなかった。同種の赤潮は，平成28年9月から10月（英虞湾）以降未発生。また，平成29年6月（1cell/ml）を最後に確認されていない。

### <有害種の発生状況>

- 英虞湾では，8月10日に *Karenia mikimotoi*（最高420cells/ml）赤潮が発生した。8月11日まで持続し8月12日の観測では解消していた。
- 的矢湾では，8月12日に *Karenia mikimotoi*（最高7,660cells/ml）赤潮が発生した。8月18日の観測では解消していた。
- 鳥羽湾では，8月12日に鳥羽で *Karenia mikimotoi*（最高18,000cells/ml）赤潮が発生した。8月17日まで確認されたが，8月26日の観測では解消していた。
- 阿曾浦では，8月16日に *Karenia mikimotoi*（最高120cells/ml）赤潮が発生した。8月23日の観測では解消していた。

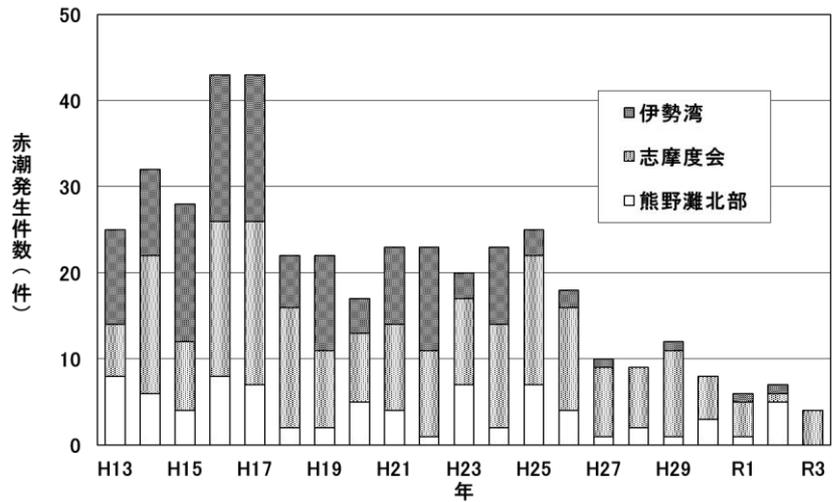


図1. 三重県沿岸海域における赤潮発生件数

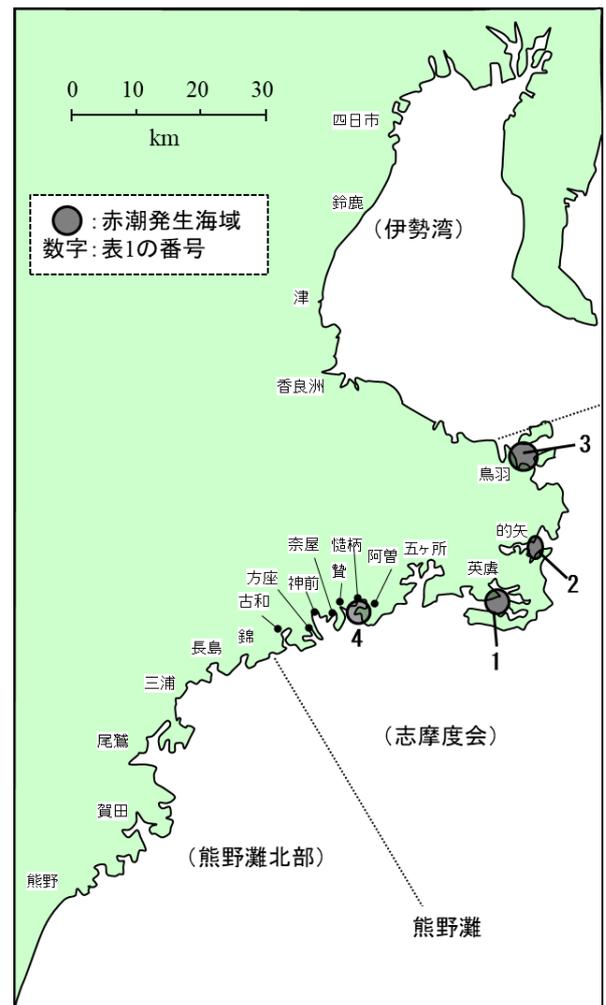


図2. 赤潮発生海域図（令和3年）

表 1. 赤潮発生状況（令和 3 年）

番号	発生時期	発生海域	赤潮構成種名	発生状況及び発達状況（※1）	発生水深（m）	最高細胞数（cells/ml）	漁業被害	情報源（※2）
1	8/10-8/12	志摩度会（英虞湾）	<i>Karenia mikimotoi</i>	8.10 に英虞湾で <i>K. mikimotoi</i> 赤潮が発生した。8.11 まで持続し、8.12 の観測では解消していた。最高細胞数は 420 細胞/ml（8.11, 和具, 5m）であった。	3-10m	420	無	水研
2	8/12-8/18	志摩度会（的矢湾）	<i>Karenia mikimotoi</i>	8.12 に的矢湾で <i>K. mikimotoi</i> 赤潮が発生した。8.18 の観測では解消していた。最高細胞数は 7,660 細胞/ml（8.12, 的矢（ビン玉漁場）0.5m）であった。	0-5m	7,660	無	漁, 水研
3	8/12-8/26	志摩度会（鳥羽湾）	<i>Karenia mikimotoi</i>	8.12 に鳥羽湾で <i>K. mikimotoi</i> 赤潮が発生した。8.17 まで持続し、8.26 の観測では解消していた。最高細胞数は 18,000 細胞/ml（8.13, 小浜（漁港内）, 表層）であった。	0-5m	18,000	無	鳥羽市, 水研
4	8/16-8/23	志摩度会（阿曾浦）	<i>Karenia mikimotoi</i>	8.16 に阿曾浦で <i>K. mikimotoi</i> 赤潮が発生した。8.23 の観測では解消していた。最高細胞数は 120 細胞/ml（8.16, 毛無, 3m）であった。	3-5m	120	無	南セ

※1：発生面積は不明

※2：情報源の「漁」は漁業者, 「鳥羽市」は鳥羽市水産研究所, 「南セ」は南島種苗センター, 「水研」は三重県水産研究所, の略

令和4年3月発行

編集兼発行者 〒517-0404 三重県志摩市浜島町浜島 3564-3

## 三重県水産研究所

(養殖・環境研究課)

TEL 0599-53-0016

FAX 0599-53-2225

E-mail: [suigi@pref.mie.lg.jp](mailto:suigi@pref.mie.lg.jp)

<http://www.mpstpc.pref.mie.jp/SUI/>

この印刷物は再生紙を使用しています。